

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

令和4年第1回定例会において議員提案のうえ、全会一致で可決しました。

令和4年（2022年）2月24日に発したロシア軍隊による侵攻は、ウクライナ人民の生命と国家の主権を侵害するばかりでなく、国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり、断じて容認することができない暴挙である。このような大国の武力を背景とした一方的な現状変更は、明白な国際法違反であり、国際社会の秩序の根幹を揺るがすもので断じて容認できない。

また、五霞町は「非核平和宣言の町」である。ウラジミール・プーチン大統領が演説で核兵器の使用も辞さない構えを示唆したことについては、他国への恫喝であり核の不安を助長し、軍備拡張や新たな核拡散を再燃させかねない極めて重大な懸念として受けとめた。

五霞町議会は、こうしたロシアの一連の無謀ともいえるべき軍事行為について、厳重に抗議するものである。

なお、日本国政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対して制裁措置の徹底及び強化を図り、即時無条件でのロシア軍の完全撤退を求めるよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月7日 五霞町議会

常任委員会

Q & A

Q 町職員の不妊治療のための休暇は育児休暇に含まれているのか。

A 含まれていません。令和4年の6月頃に法律の改正があるため不妊治療も含まれるのではないかと考えています。



Q 町職員の育児休暇の取得回数の制限と男性職員の取得状況は。

A 取得回数は原則1回であり、令和2年度の男性の取得状況については対象職員が7名のうち2名が取得しています。

Q 五霞町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正に伴う団員のメリットは。

A 主なメリットは、処遇改善を行うため出動報酬基準を細分化し、適正な報酬を支払うこととなります。



予算特別委員会

Q & A

Q 事業の執行に当たり、付け焼刃的な延命手術ではなくコスト意識を持って抜本的な見直しを行い、真に必要な事業の選択と集中を図り、起債

や基金の取り崩しに依存しない行政運営を行うとあるが、予算編成のなかでどのように取り組んだのか。

A まず実施計画を作成し、内容を精査した上で予算編成に取り組んでいます。実施計画の時点では50億円を超える要求があったものを、当初予算編成の際に45億円まで圧縮し、最終査定で43億円

にしました。これまで恒常的に要求されていた経費の見直し、積算根拠や事業効果が明確になっていないものを全てを減額しています。

Q コロナ禍における行政区の活動支援事業において新しい取り組みはないか。

A 地域活性化につながるような、新しい生活様式に合っ